宝塚市新ごみ処理施設整備基本構想（案）」に対するパブリック・コメント手続き以外での修正内容一覧表

＊パブリック・コメント実施後に、以下のとおり修正しました。

No.	該当箇所	修正前	修正後	修正理由
1	P5　中段 2　施設建て替えの必要性 2　ごみ処理の広域化について	三田市は、ごみ処理施設の規模においては広域化のメリットを見いだせる可能性がありますが、収集面積は両市を合わせると302km2となることや、地形的な要因などから、ごみの収集においてはデメリットが大きいと考えられます。	三田市は、ごみ処理施設の規模においては広域化のメリットを見いだせる可能性がありますが、収集面積は両市を合わせると312km2となることや、地形的な要因などから、ごみの収集においてはデメリットが大きいと考えられます。	数値の記載誤りのため。
2	P16　上段 用語集 温室効果ガス	大気中のガスで、太陽からの熱を地球に封じ込め、地表を暖める働きがあるガスのこと。1997年の第三回気候変動枠組条約締約国会議（COP3）で採択された京都議定書では、地球温暖化防止のため、二酸化炭素（CO2）、メタン（CH4）、一酸化二窒素（N2O）、ハイドロフルオロカーボン（HFC）類、パーフルオロカーボン（PFC）類、六フッ化硫黄（SF6）、三フッ素化窒素が削減対象の温室効果ガスと定められた。	大気を構成する気体であって、赤外線を吸収し、再放出する気体。地球温暖化対策の推進に関する法律では、二酸化炭素（CO2）、メタン（CH4）、一酸化二窒素（N2O）、ハイドロフルオロカーボン（HFC）類、パーフルオロカーボン（PFC）類、六フッ化硫黄（SF6）、三フッ素化窒素（NF3）が削減対象の温室効果ガスと規定している。	法令に基づく説明としたため。